

施政方針

令和7年茂原市議会3月定例会が、2月19日から3月13日まで、23日間の会期で開催されました。

今号では、議会の冒頭に市長が述べた施政方針の概要についてお知らせします。施政方針の全文は、市公式ウェブサイトでご覧になれます。



問合せ 企画政策課 (4階)
☎(20)1516 FAX(20)1603

はじめに、組織機構の確立につきましても、昨年12月に都市建設部長をチームリーダーとする「茂原市水害のない街づくりプロジェクト・チーム」を設置いたしました。従来の部や課の枠組みを越えた本組織により、これまでに以上にも効果的な内水対策の検討や市民の皆さまに分かりやすい情報発信に取り組むことと、「水害のない街づくり」を進めてまいります。また4月より、複雑多様化する時代に即した施策の検討・調整を、より迅速かつ柔軟に行うことができる体制を整えるとともに、財政基盤の一層の強化に取り組みするため、総務部と企画財政部を「総合企画部」と「財務部」に改編し、企画政策課に「政策戦略担当」を設置するとともに、管財課の公有財産管理室を「ファシリテイマネジメント推進室」に改めます。さらに、流域治水の取り組みを推進するため、土木建設課の河川整備係を「流域治水対策室」に改めるとともに、農政課の基盤整備係から公営

企業会計部門を分離することによって「田んぼダム」の推進等に一層注力してまいります。その他、令和9年度の全国高校総合体育大会(インターハイ)千葉県開催において、本市で男女のバレーボール競技が予定されていることから、体育課の執務室を市庁舎9階から市民体育館内に移転して開催に向けた体制の強化を図るとともに、名称を「スポーツ振興課」、「スポーツ振興係」に改めます。今後とも限られた人員の中、社会経済情勢や市民ニーズの変化に柔軟かつ迅速に対応できるよう、効率的な組織のあり方について引き続き検討してまいります。

次に、空き公共施設等の利活用につきましては、茂原市民間提案制度による民間事業者からの提案を受け付け、5件、6事業者の提案を採用いたしました。今後は、採用した提案について、事業者との詳細な協議を進め、事業実施に向けてさらなる検討を行ってまいります。

令和7年度当初予算編成 歳入につきましては、賃金上昇や前年度実施された定額減税がおおむね終了したことにより、市税に一定の増加が見込まれますが、歳出につきましても、義務的経費である扶助費をはじめとして物価高騰などにより各事業費が増加しており、依然として厳しい状況が続く中での予算編成となりました。このような状況ではございますが、内水対策や子育て支援に重点を置きながら、義務的経費などの経常経費を中心に、市民の皆さまの「安全・安心」につながる、緊急かつ必要な事業を組み入れた予算としたところでございます。